

ホワイトハウス、「世界知的所有権の日」に大統領宣言を公表

2019年5月3日
JETRO NY 知的財産部
柳澤、笠原

トランプ大統領は4月26日の「世界知的所有権の日」に、大統領宣言 (proclamation)¹を公表した。

トランプ大統領は宣言の中で、「米国の経済競争力を維持・強化するためには、知的財産と新技術を保護して新たな産業とイノベーションを起こすことが不可欠である。」と述べている。

また宣言では、米国・メキシコ・カナダ協定² (USMCA) について触れており、「USMCA には、これまでの自由貿易協定の中で最もハイレベルで包括的な知的財産条項が含まれている。USMCA が議会によって承認されれば、同協定は、営業秘密を保護し、国境取締りを強化し、イノベーションの推進、経済成長、およびアメリカの雇用の創出に欠かせない商標、著作権、および特許に関する包括的な保護を提供する。」と述べている。

さらに、2019年4月に公表した模倣品・海賊版の不正売買問題への対応に関する大統領覚書³についても触れており、「私の政権では、米国の知的財産の窃盗を支援している国など、不正行為を働く者に対して、法律と公正で相互的な通商政策の双方を行使して積極的な措置を講じるつもりである。」としている。

(以上)

¹ https://www.whitehouse.gov/presidential-actions/proclamation-world-intellectual-property-day-2019/?utm_source=link

² 2018年10月5日付 IP ニュース「米国・メキシコ・カナダ協定 (旧北米自由貿易協定) における知的財産章」参照 https://www.jetro.go.jp/ext_images/lpnews/us/2018/20181005-1.pdf

³ 2019年4月10日付 IP ニュース「トランプ大統領、模倣品・海賊版の不正売買問題への対応に関する大統領覚書を公表」参照 https://www.jetro.go.jp/ext_images/lpnews/us/2019/20190410-3.pdf